

阿久根

帰ってきたくなる 行ってみたくなる
東シナ海の宝のまち



1

主な記事

- 年頭のごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 第39回あくねボンタンロードレース大会・・・・・・・・・・ 4
- 原子力災害に備えて・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 令和5年度市県民税申告の日程と申告受付会場の変更について・14
- 総合健診の受診状況について報告します・・・・・・・・・・ 17
- 新たな「民生委員・児童委員および主任児童委員」が決定・・・ 19

2023 No.912

Photo

ボンタン
尾崎地区

年頭のごあいさつ

阿久根市長 西平 良将

令和5年の新春を迎え、謹んで
新年のお慶びを申し上げます。

また、旧年中は市政運営に際して、
ご支援とご協力を賜り、心から感
謝を申し上げます。

令和4年12月18日に執行されま
した市長選挙において、市民の皆
さまからご信任いただき、再び市
政の舵取り役を務めさせていただ
くことになりました。

これまでの3期12年の間に築か
せていただきました経験、知識、
人脈を「ふるさとあくね」のた
めに尽くし、「東シナ海の宝のま
ちあくね」を次の世代へつなぐ
ため、「TO THE NEXT」次へ向かっ
て「着実な歩みを力強く進めると
ともに、市政を取り巻くさまざま
な課題の解決にしっかりと取り組
み、「FOR THE NEXT」次のために」
私たちの「ふるさとあくね」を
次世代の子どもたちに残していく
ために、全力を尽くしてまいりま
す。

本年も、農林水産・商工・観光
の振興をはじめ、雇用対策、イン
フラ整備などさまざまな課題の解
決に引き続き全力で取り組むとと
もに、本市の魅力ある「自然」と

「食」をはじめとした「資源（み
どこい）」を最大限に活用し、交
流人口、関係人口の拡大を図る取
組を進め、市民福祉の向上と地域
の活性化につなげてまいります。

今後も市民の皆さまお一人お一
人に「笑顔」があふれるまちづく
りの実現に向け、着実に歩みを進
め、市民の皆さまに寄り添った行
政運営に傾注してまいりますので
ご支援、ご協力を賜りますような
にとぞよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとりま
して、活気に満ち輝かしい笑顔あ
ふれる年になりますよう、心から
祈念申し上げます、新年のごあいさつ
といたします。

「あくね」を次の世代へ Next ~次へ向かって 次のために~



海を拓く

循環型経済へ向けて

- 肥料価格高騰に対応する循環型農業の推進
- 漁業後継者の育成
- もっと稼ぐ「ふるさと納税」特産品開拓・販売補助
- U・Iターンへの家賃補助
- 番所丘公園オートキャンプ場整備
- 阿久根大島・脇本海岸・大川島のさらなる活用
- 広域連携の促進による市場拡大
- 「サンセット牛之浜景勝地」道の駅整備促進

里を守る

安心安全なまちづくり

- 保育料の無償化（財源はふるさと納税）
- 「支援教室」のさらなる増設
- 子ども支援課（仮称）の創設
- お年寄りに寄り添うDX（見守りなど）の導入
- 市民を守る物価高騰対策
- ごみの戸別収集の実施
- 月額¥980無線Wi-Fiを市内全域に設置
- 民間企業との連携で行政業務をスリム化

山を育てる

次の世代への投資

- 「地元で働きたいくなる」支援金支給
- 「食糧を守る」人財の確保・育成
- 教える側へのICT教育支援
- CO2排出ゼロを目指す施策の推進（市役所本庁舎・番所丘公園での太陽光発電）
- 森林資源の活用
- 地域新電力会社の設立
- 「行ってみたいくなる」新図書館建設
- 学校規模適正化は地域の声を十分聴いて対応
- 廃校舎の活用

西平良将市長が示す
4期目の
市政運営キーワード

「東シナ海の宝のまて
to the Next for the Ne

阿久根市長選挙開票結果【令和4年12月18日執行】

選挙当日有権者数 16,366人

■ 投票者数（投票率） 10,933人（66.80%）

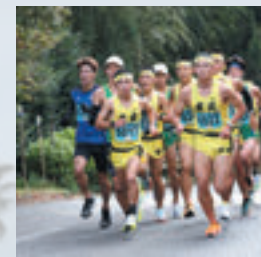
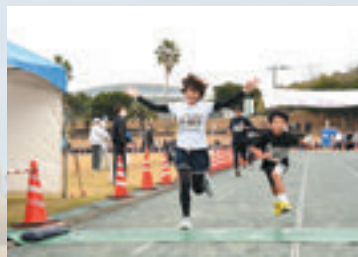
うち 当日投票者数 5,532人（33.80%）

期日前投票者数 5,401人（33.00%）

- ④ 5,443票 西平よしまさ氏
- 2,614票 竹原信一氏
- 1,955票 白石じゅんいち氏
- 860票 中面幸人氏
- 61票 無効票など

12月19日に行われた当選証書授与式
＝阿久根市役所



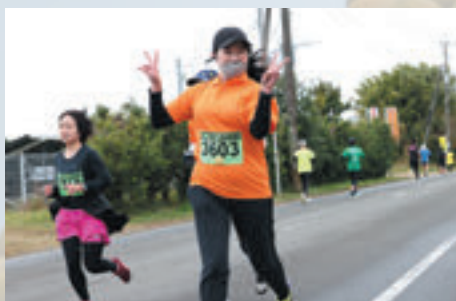


阿久根の冬の風物詩「第39回あくねボンタンロードレース大会」が12月4日に開催されました。大会は3年ぶりの開催で、阿久根総合運動公園陸上競技場を発着の3km・5kmのコースに、遠くは東京・神奈川から、また、最高齢は88歳のランナーを含む合計937人の参加がありました。朝方、降っていた小雨もスタート前には上がり、午前9時の号砲とともに3km小学生男子の部から

3年ぶりの開催にランナー力走

第39回 あくねボンタン ロードレース大会 2022.12.4

第39回あくねボンタンロードレース大会



スタート。次いで10時からスタートのファミリーの部には保護者と一緒に並んで走る小学生や思い思いのペースで走るランナーもあり、沿道からは温かい声援が送られていました。

また、鹿児島ユナイテッドFCで活躍されている本市出身の中原秀人選手も5kmの男性39歳以下の部に参加され、同部門で2位に入るとも健脚を披露され、多くの子どもたちからのサインの求めに気軽に応じていました。

ゴール後には、抽選会による阿久根の特産品に喜ぶ姿や、完走後の疲れた体をストレッチマッサージでほぐしてもらった姿も見受けられました。

そして、会場に設置されたボンタンピラミッドの前では多くの参加者が記念撮影をするなど、和気あいあいと大会を楽しんでいました。

なお、詳しい大会結果は、市ホームページに掲載されていますので、ご覧ください。

原子力災害に備えて

2月11日(土・祝)午前7時から **鹿児島県原子力防災訓練**が実施されます！

対象地区：折多地区

問 総務課 危機管理係 ☎ 73-1210

訓練当日は、防災行政無線や広報車、鹿児島県原子力防災アプリなどを活用した広報訓練を行います。これを機に、日頃から防災対策を十分に行い、避難の流れや避難先の確認などをお願いします。

原子力災害とは？

原子力発電所から放射性物質または放射線が異常な水準で発電所外へ放出されることによって生じる災害です。

- 放射線は目に見えず、味や匂いもしないため、五感で感じることはできません。そのため、原子力災害は地震や風水害、火災などとは違い、身体への影響の程度や、どのように行動すればよいかを自ら判断することが困難です。
- 原子力災害時には、国や県、市からの正確な情報に従い落ち着いて行動することが大切です。



One Point

放射能と放射線

放射線を出す能力は「放射能」、放射線を出す物質は「放射性物質」といいます。

懐中電灯に例えると

懐中電灯が **放射性物質**

光が **放射線**

光を出す能力が **放射能**

外部被ばくと内部被ばく

放射線を体に浴びることを「被ばく」といいます。

外部被ばく
体の外から放射線を浴びること。

内部被ばく
呼吸や食べ物などで放射性物質を取り込み、体の中から放射線を浴びること。

原子力災害が起きたらどうすればいいの？



- 阿久根市は、市のほとんどが川内原子力発電所から約10 km～30 kmにあることから、市内全域をUPZ圏内と位置付けています。
- 川内原子力発電所で万が一、事故などが発生した場合は、事態の進展に応じて、防護措置をとる必要があります。
- 原子力災害の情報は、テレビ、ラジオ、防災行政無線、広報車、原子力防災アプリなどのあらゆる手段を通じてお知らせしますので、適切な行動ができるように情報収集に努めてください。

主な広報事項

- 事故の発生日時および概要
- 原子力発電所における対応状況
- 住民の方がとるべき行動
- 避難経路
- 避難退避時検査場所



- 事故の状況
- 行政機関の対応状況
- 避難対象区域
- 避難先
- 安定ヨウ素剤の配布先

UPZでは、まず屋内退避することが基本です！

UPZ（5 km～30 km圏内）にお住まいの方の対応方法

屋内退避の指示が出されたら

**自宅や職場、最寄りの公共施設などの建物の中に速やかに入ってください。
また、指示があるまで外出しないでください。**

- ・放射性物質が放出された場合、屋外で行動すると被ばくの危険性が高まるおそれがあります。
- ・UPZでは、福島第一原発事故を踏まえ、被ばくを最小限に抑えるとともに被ばく以外の健康への影響も抑えるため屋内退避を基本としています。
- ・地震の影響で、自宅での屋内退避が困難になった場合は、近隣の指定避難所へ避難し、そこで屋内退避します。

一時移転・避難の指示が出されたら

**一時移転・避難の指示が出たら、身支度を整え、
市からの指示に従って、落ち着いて行動してください。**

UPZ内の住民が一斉に、一時移転・避難を行うわけではありません。
お住まいの地域の空間放射線量率が国の基準を超えた場合は、

一時移転

1時間当たり **20 μ Sv 以上** ▶ 1週間程度内に行います。

避難

1時間当たり **500 μ Sv 以上** ▶ 数時間のうちにすぐに行います。



○ 避難は原則、自家用車を利用します。自家用車での避難が困難な場合は、乗り合わせもしくは集合場所に参集し、バスなどにより避難します。

○ 一時移転避難先の市町は、地区ごとに次のとおり定めています。

【大川地区】 芦北町 【西目地区】 伊佐市

【山下地区】 伊佐市 【赤瀬川地区】 始良市

【鶴川内地区】 芦北町、伊佐市

【折多地区】 始良市、芦北町、湧水町

【脇本地区】 始良市、長島町

【市街地地区】 伊佐市、湧水町、津奈木町、芦北町

※集合場所・一時移転避難先などの詳細は、阿久根市原子力防災ガイドブックや市ホームページなどでご確認ください。

原子力災害に備えて「鹿児島県原子力防災アプリ」をダウンロードしましょう

○アプリでできること

- ・市からの避難に関する情報を受信
- ・現在地から最寄りのモニタリングポストの空間放射線量を確認
- ・避難経路の確認
- ・QRコードを活用した避難所などでの受付登録

▼ Android 版 ▼ iPhone 版





写真提供：鹿児島県

鳥インフルエンザ防疫措置を実施（1月5日現在） 市内でも初の陽性確認 約11万羽処分



①集合基地から農場へ向かう従事者 ②資材の搬入 ③隣接地に設営された仮設基地 ④捕鳥の様子 ⑤処分鳥の搬出 ⑥消毒を受ける従事者 ⑦資材の洗浄 ⑧施設の洗浄

12月19日、市内の養鶏場においては1例目（県内11例目）となる高病原性鳥インフルエンザの発生が確認され、約7万羽が処分されました。市内ではこれまで鳥インフルエンザの発生はなく、初めての発生事例となりました。また、12月21日には市内2例目（県内12例目）が確認され、約3.7万羽が処分されました。

県内では11月17日から12月17日までに出水市で9例、南九州市で1例が確認され、県職員を中心に、周辺自治体職員や自衛隊にも要請を行い、防疫作業に当たりました。

市内での発生に伴い、防疫作業のための集合基地を阿久根市総合体育館に、仮設基地を発生農場ごとに設置し、県主導のもと、防疫作業を行いました。

発生から24時間以内の全羽処分が原則となっていることから、処分・防疫措置作業は、1例目が19日15時から24日17時まで、2例目が21日15時から23日12時までと24時間体制で行われました。

市職員も11月18日から12月26日まで延べ378人を派遣し、消毒ポイント対応、各基地の設営・撤去、資材の運搬、処分作業、埋却作業、集合基地の運営などに従事しました。

◆ 出水地区獣医師会より鳥インフルに対する義援金の寄付

同会より、防疫措置作業に従事する職員をねぎらいたいと、義援金の寄付の申し出があり、12月28日、同会の北野吉秋^{よしあき}会長より西平市長に手渡されました。



薩摩國雇用創造協議会 DXスキル向上セミナー開催 就業後に役立つスキルを学ぶ



12月14日、15日に阿久根市、薩摩川内市、さつま町で組織する薩摩國雇用創造協議会主催のDXスキル向上セミナーが風テラスあくねで開催されました。

今回の研修は求職中の方などを対象に、講師に(株)インソースの竹田浩二氏を迎え、就職後に必要となる知識習得やDX人材育成を目指し、SNSを活用した情報発信、ワンペーパー資料作成、パワーポイントの活用について研修を行いました。市内からも9人の参加があり、知識の習得に努めていました。

※DX：デジタル技術の活用

令和4年度阿久根市中学生会議開催 より良い学校生活を目指し協議



12月13日、風テラスあくねで開催した中学生会議に、市内3中学校の生徒会役員17人が参加しました。

より良い学校生活を送るために各校の取り組みを生かし合うもので、「いじめ問題の取り組み」など、参加者は3つの議題について、事前の全校生徒アンケート結果をもとに、意見交換と協議を行いました。

インターネットの閲覧や利用に関するルールづくりに関しては、活発に多くの意見が出され、継続協議となりました。

鶴翔高等学校や脇本地区で移動期日前投票所（バスの運行） 投票率向上を目指して



12月18日に執行された市長選挙において、本市では14日と15日の2日間、市公用バスによる移動期日前投票所を運行し、198人が投票しました。

これは、山間部などにお住いの有権者の投票機会を確保することを目的として、7月の参院選から運行しています。

今回の市長選挙では、田代・大川地区の4カ所のほか、脇本地区で3カ所運行し、鶴翔高等学校においても生徒を対象にして初めて運行しました。

利用者からは「バスで遠いところまで来てくれて嬉しかった。また利用したい」「足が不自由な方や障がい者にとって、近くで期日前投票ができて、とてもありがたい」との声がありました。

また、今回、本市初の試みとして、投票所入場券の裏面に宣誓書を印刷して事前に署名をいただくなど、期日前投票がスムーズにできるよう改善を図りました。今後投票率向上を目指し、さまざまな取り組みを行って参ります。





第51回阿久根市産業祭開催 ステージも復活 産業祭にぎわう

12月10日、11日の2日間、恒例の阿久根市産業祭が市総合体育館で開催されました。市内外37事業者が出店し、2日間で延べ6705人の来場があり、会場は多くの人でにぎわいました。

3年ぶりにステージイベント、展示・体験コーナー、飲食ブースなども復活し、ステージでは、郷土芸能山田楽やダンスなどで会場を盛り上げました。会場内では抽選会も行われ、時間になると、ステージ前は引換券を握った方で埋め尽くされ、ステージ上で行われる当選発表に、歓声とため息が入り交じり、一喜一憂する姿が見られました。

昨年に引き続き、売上向上と市外への特産品のPRを図るため、会場内での購入品を市外に発送する送料を無料にする取り組みも行い、会場内の配送コーナーにはたくさんのおもちゃを抱えた利用者行列ができました。

3年ぶりにコロナ禍前と同規模の開催となり、会場内では、来場者や出店者の方の笑顔で活気にあふれており、盛会のうちに終了しました。



科学体験教室・市子連フェスティバル開催 おもしろ実験に大はしゃぎ

12月10日、風テラスあくねで、科学体験教室・市子連フェスティバルを開催しました。

第1部では、テレビなどで活躍する九州サイエンスラボの石橋一樹先生かずきを招き、『かず先生のおもしろサイエンスショー』が行われ、親子づれなど約150人の来場がありました。

過酸化水素水の分解による化学反応で泡が一直線に高く飛び出る実験『家の歯磨き』や植物「アルソミトラ・マクロカルバ」の種を紙飛行機のように飛ばす実験などを行い、最後は大型空気砲も登場し、子どもたちは大はしゃぎ。ステージ上で繰り広げられる数々のおもしろ実験に引き込まれていました。

第2部では、スライムや松ぼっくりツリーなどを作る創作体験活動ブースや石橋先生による親子化学実験教室、電気体験教室などのコーナーが設けられ、各所で楽しむ子どもたちの姿が見られました。



薩摩國広域輸出促進協議会 台湾でクリスマスフェア開催 日本、薩摩の特産品はいかが



阿久根市からは(株)海連の永井専務も参加(写真左から2番目)



日置市 永山市長によるトップセールス

阿久根市、薩摩川内市、日置市の3自治体で組織する「薩摩國広域輸出促進協議会」が主催するクリスマスフェアが、台湾台北市のショッピングセンターで開催され、市内事業者の商品が店頭に並びました。

フェアは台北市のショッピングセンター「微風広場」の3店舗で12月22日から25日まで開催され、協議会地域内の11社29商品を輸出して実施。本市からは泰平食品(有)、(株)海連、大石酒造(株)、(有)佐賀屋醸造店の4社8商品が販売されました。

フェア最終日となる25日には、3自治体の市長によるトップセールスを実施予定でしたが、阿久根市、薩摩川内市からは鳥インフルエンザへの対応などにより参加が叶わず、日置市長と各自治体の職員が現地でPRを行いました。

同協議会では引き続き、協議会地域内企業の海外市場への販路開拓に向けての取り組みを進めていくこととしています。

—まちづくりはひとつづくりから—

西平良将市長の主な活動

市ホームページもご覧ください。

阿久根市 市長の活動報告

検索

12月



12月	活動内容
	第2回北薩地域行政懇話会
1日	「Xmasイルミネーション 楽しまNight」点灯式
4日	第39回あくねボンタンロードレース大会
7日	第4回市議会定例会本会議
8日	民生委員・児童委員退任式及び委嘱状交付式
9日	鳥インフルエンザ対策本部会議 年未年始地域安全運動出発式
10日	第51回阿久根市産業祭
19日	市長選挙当選証書授与式 市長訓示式

- 19日 鳥インフルエンザ防疫作業拠点基地視察
阿久根市地域公共交通活性化協議会
- 21日 消防団小型動力ポンプ交付式及び入魂式
第2回消防組合定例会
- 22日 第1回鹿児島県障害者施策推進協議会(鹿児島市)
県市長会正副会長会議(鹿児島市)
- 27日 阿久根市長旗九州選抜高等学校駅伝競走大会実行委員会
鳥インフルエンザ対策本部会議
- 28日 消防団年末火災予防運動夜警巡視

阿久根フィロソフィ ～市職員人材育成の指針～

「傾聴と共感が改善を生む」

人と接するときには、積極的に相手の話を聞く傾聴の精神を持つことが重要です。相手の考えの異なった主張も、共感しその考えを理解することで、新たな視点から物事を見つめ直すことができるようになります。さまざまな改善のヒントを得ることができます。傾聴と共感、組織としても個人としても、成長する良いきっかけを生み出します。



参加料無料

県民向け手話講座を開催します

「手話で話そう～聞こえないことを知ろう～」

問・申 福祉課 福祉係 ☎73-1240

ろう者（聴覚障がい者）とろう者以外の者が相互に尊重し合いながら共生する地域社会の実現を目指して、県民向けの手話講座を開催します。

ぜひ、この機会に手話に触れてみませんか？

◆日時 **2月19日** 日 13:00～15:00

◆場所 風テラスあくね 交流室1・2

◆内容

- ・かごしま県民手話言語条例について
- ・聴覚障がいに対する理解を深めよう
- ・聞こえない・聞こえにくい人とのコミュニケーションの取り方
- ・手話の練習（あいさつ、自己紹介、数字など）

◆参加資格 市内にお住まいの方（年齢不問）

◆定員 35人

◆申込期間 2月3日(金)まで

し尿くみ取り料金が改定されます

問 市民環境課 環境対策係 ☎73-1219

令和5年4月1日から市内のし尿くみ取り料金が、下表のとおり改定されます。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

料金	改定前（税別）	改定後（税別）
基本料金 (180ℓまで)	1,600円	1,800円
180ℓ超過分 (18ℓにつき)	142円	170円

事業者問い合わせ先

(有)阿久根清掃社 ☎72-0622

(株)ロックス ☎73-1311

OFFICE K2C さつしん清掃 ☎73-1473

阿久根市指定ごみ袋無料配布事業の 引き換え期限は1月末まで

問 市民環境課 環境対策係 ☎73-1219

引き換え期限は**1月31日**火までです。
早めの引き換えをお願いします。



協力店一覧は市ホームページで確認できます



新型コロナウイルス感染症の影響による 各種保険税（料）の減免があります ～国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、 介護保険料～

問 税務課 課税係 ☎73-1203

新型コロナウイルス感染症の影響により、一定程度収入が下がるなどした方に対して、各種保険税（料）を免除または減額する制度があります。相談・申請は税務課課税係で受け付けています。窓口にお越しいただくか、お電話でご相談ください。

受講料無料

親御さんのための 良縁づくりの秘訣セミナー

問・申 企画調整課 地域振興係 ☎73-1215

地域少子化対策事業として、子どもの結婚をサポートできる環境づくりを推進するための“親御さん向けセミナー”を実施します。

近年の恋愛・結婚の傾向や、親子としての効果的なコミュニケーションの取り方など、「お子さんの幸せな結婚のために親としてできること」について学んでみませんか？セミナー後、個別に講師へ相談する機会を設けます。

◆日時 **2月12日** 日

▶セミナー 13:00～15:00

▶相談会 15:00～



◆会場 風テラスあくね 交流室2

◆対象者 未婚の子どもを持つ親御さん
※子どもの年齢は問いません

◆定員 ▶セミナー 20人程度
▶相談会 5人程度

プレミアム付商品券の 使用期限は1月末まで

問 商工観光課 商工振興係 ☎73-1278

使用期限は**1月31日**火までです。
早めのご利用をお願いします。

※使用期限が令和4年12月31日までとなっているプレミアム付商品券についても、期限を令和5年1月31日までに延長しています。



任期満了に伴う次期農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

問 農業委員会事務局 ☎ 73-1249

◆応募方法 自薦または推薦

※推薦は1団体または3人以上の連名が必要です。様式に必要事項を記入の上、持参または郵送でお申し込みください。様式は農業委員会事務局にあります。また、市ホームページからダウンロードもできます。※兼務はできませんが、両方への応募は可能です。

◆応募期間 2月1日(水)～3月1日(水)

※郵送については、当日消印有効

◆提出先 農業委員会事務局



◆農業委員・農地利用最適化推進委員の役割など

項目	農業委員	農地利用最適化推進委員
主な役割	<ul style="list-style-type: none"> ◎農地の権利移動や転用の審査 ◎遊休農地の発生防止・解消の推進 ◎担い手への農地集積の推進 ◎毎月の農業委員会総会と各種会議への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ◎人・農地プランなど、地域の農業者などの意向確認や地域での話し合いへの参加 ◎農地利用の集積・集約化の推進 ◎遊休農地の発生防止・解消の推進 ◎新規参入の促進などの推進
定数	12人（農業に関する知識を有する方）	7人（農地利用の調整能力が必要）
任期	令和5年7月20日から3年間	令和5年7月20日から3年間
報酬	本市条例による	本市条例による

新型コロナウイルスワクチン情報

問 新型コロナワクチンコールセンター ☎ 79-3007

新型コロナワクチン接種はお済みですか

新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、重症化予防はもとより、発症を予防する目的で新型コロナワクチン接種が推奨されています。

市では、1月以降も引き続き、市内医療機関において接種を行いますので、新型コロナウイルスのワクチン接種がお済みでない方は、接種をご検討ください。

ワクチンの種類	接種回数	対象者	予約方法
オミクロン株 対応ワクチン	1回	12歳以上で前回（2～4回目）の接種から3カ月以上経過している方	Web予約または コールセンターへ 電話予約
従来株ワクチン	2回	12歳以上で1・2回目接種が未接種の方	
小児用ワクチン	3回	5歳から11歳まで	
乳幼児用ワクチン	3回	生後6カ月から4歳まで	

ワクチン接種や感染により得られた抗体は、時間が経つと低下します。国の方針に基づきワクチン接種することで、感染しても発症予防効果が期待できます。

◆接種証明書のコンビニ交付がローソンでも可能に

12月15日から、全国のローソンでも接種証明書のコンビニ交付が可能となりました。ただし、海外用の接種証明書は、令和4年7月21日以降に市健康増進課窓口やアプリで海外用の接種証明書を取得している必要があります。

- ▶ 利用可能なコンビニエンスストア
セブンイレブン、ローソン
- ▶ 接種証明書発行料 120円（1通あたり）
- ▶ 利用可能時間 毎日6：30～23：00



令和5年度市県民税申告の日程と 申告受付会場の変更について

問 税務課 課税係 ☎73-1203

これまで、各公民館などで行っていた市県民税申告受付ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、申告会場の集約を行いました。次のページに記載している各会場で市県民税申告・確定申告の受け付けを行います。(お住まいの区以外の会場でも申告ができます)

令和5年1月1日現在で阿久根市に住所のある方は、原則として令和4年中の所得などについて申告をしなければなりません。

◆ 申告の際は次のものを持参してください

市県民税申告を行う方

収入、経費、控除などが分かる資料



確定申告を行う方

- ◎収入、経費、控除などが分かる資料
- ◎添付書類
- ◎マイナンバーカード（マイナンバーが確認できる書類＋本人確認ができる書類（運転免許証、各種保険証など）でも可）
- ◎利用者識別番号（税務署へ届出書を提出された方）
- ◎口座番号（還付のある方）

◆ 三密を避けるため、書類の事前作成と整理をお願いします

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、申告会場での三密（密集・密閉・密接）を避ける取り組みが必須となります。会場内での混雑を避けるとともに、滞在時間を短くするため書類の事前作成と整理をお願いします。書類整理などをされていない状態での申告はお断りする場合があります。書類整理した上で、再度申告をお願いすることがあります。感染症予防対策のため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

営業（漁業も含む）、農業、不動産の申告を行う方

経費などの領収書の整理または収支内訳書の事前作成

医療費控除を申告される方

治療・入院などに要した領収書の整理または医療費控除明細の事前作成

※所得によっては、医療費控除が対象にならない場合がありますので、医療費控除を申告希望の方は事前に税務課まで確認をお願いします。

(次ページへ続きます)

◆市県民税申告 日程表 (※印は申告受付会場が例年の会場から変更となっている区)

2月	区名 (※は会場変更あり)	受付時間	申告会場	2月	区名 (※は会場変更あり)	受付時間	申告会場	
3日 (金)	仲 仁 田	9:00～11:30	旧大川中学校 (体育館)	14日 (火)	弓 木 野 ※	9:00～11:30	遠 矢 公 民 館	
	中 屋 敷				尾 崎 ※			
	的 場				13:00～16:00	遠 矢		
	川 畑 中					山 下 馬 場		
6日 (月)	尻 無 ※	9:00～11:30	農村環境改善センター	15日 (水)	上 野 ※	9:00～11:30	風テラスあくね	
	牧 内				町 ※			
	東 牧 内				13:00～16:00	浜 ※		
	浦					倉 津 ※		
7日 (火)	大 尾 ※	9:30～11:30	鶴川内地区設 集 会 施 設	16日 (木)	遠見ヶ岡 ※	9:00～11:30	八 郷 公 民 館	
	中 村				大 丸 ※			
8日 (水)	段 ※	9:00～11:30	鶴川内地区設 集 会 施 設	17日 (金)	湯 ※	9:00～11:30	脇本地区公民館	
	宮 原				波 留 ※			
	梶				新 町 ※	13:00～16:00		
	羽 田				高 松 ※			
	萇 野				寺 山 ※	10:00～11:30		
	横 手				小 渡			
	桑原城上				八 郷			13:00～16:00
	桑原城下				深 田 ※			
	長 谷				大 渡 ※			
	木佐木野				黒 之 浜 ※			
	田 代 中 ※				黒 之 上 ※	9:00～11:30		
	田 代 下 ※				大 谷 ※			
米 次 ※	鳩之浦東 ※	13:00～16:00						
尾 原 ※	鳩之浦西 ※							
9日 (木)	牛 之 浜 ※	9:00～11:30	西目地区集会施設	21日 (火)	下 村	9:00～11:30	脇本地区公民館	
	高 之 口 ※				上 原			
10日 (金)	大 川 島	9:00～11:30	西目地区集会施設	22日 (水)	古 里 ※	9:00～11:30	脇本地区公民館	
	馬 見 塚				松 ヶ 根 ※			
	栢 落				脇本馬場 ※	13:00～16:00		
	飛 松				脇 本 浜 ※			
13日 (月)	佐 瀧 ※	9:00～11:30	折多地区集会施設	24日 (金)	桐 野 上 ※	9:00～11:30	風テラスあくね	
	牟 田 ※				桐 野 下 ※			
	永 田 上 ※				瀬 之 浦 上 ※	13:00～16:00		
	永 田 下 ※				瀬 之 浦 下 ※			
	折 口 東 ※	大 瀧 川 ※	9:00～11:30 13:00～17:00					
	内 田	3月1日(水) ～3月15日(水) (土・日を除く)						
	大 下							
	丸 内							
	陳 之 尾							
	大 林							
筒 田								

▶ 詳しくは、各世帯に配布している「市県民税申告のお知らせ」をご確認ください。

確定申告に必要となる納付確認書(国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料)や固定資産課税台帳登録事項証明書が必要な方は、税務課窓口で交付申請(手数料無料)を行ってください。

なお、申請には、本人または同じ世帯の方が申請する場合は本人確認ができる書類(マイナンバーカード、運転免許証など)のみ、代理人の場合は併せて委任状(自署の場合は押印不要)が必要です。



令和5年度

放課後児童クラブの利用申し込みについて

問 福祉課 児童福祉係 ☎ 73-1248

市では、令和5年4月1日以降に放課後児童クラブの利用を希望する保護者に対し、令和5年1月18日(水)から申し込み受付を開始します。

◆受付期間・時間 **1月18日(水)～2月3日(金)**
8:30～17:15(土・日を除く)

◆受付場所 福祉課 児童福祉係(市役所1階 ⑦番窓口)

◆利用対象者

保護者が仕事などにより昼間家庭にいない小学生
※阿久根学童クラブは、1、2年生とその兄弟姉妹児、または心身に障がいがあるなど特別な支援が必要な児童が対象です。
※第2阿久根学童クラブは、3年生以上の児童を予定しています。

◆申し込み方法

▶継続利用を希望する保護者

現在利用中の児童クラブを通じて利用申込書を配布しますので、必要書類をそろえて、福祉課児童福祉係または各児童クラブへご提出ください。

▶新規利用を希望する保護者

令和5年度の新1年生は、保育所・認定こども園を通じて利用申込書を配布します。それ以外の方は福祉課児童福祉係、三笠支所、大川出張所に利用申込書一式を備えてあります。必要書類をそろえて、福祉課児童福祉係までご提出ください。



◆児童クラブ一覧

対象校区	児童クラブ名	実施場所	電話番号	定員(人)
阿久根	阿久根学童クラブ	中央児童館	73-3161	70
	第2阿久根学童クラブ	NTT阿久根ビル1階	080-1721-5201	40
	めぐみ楽童	阿久根めぐみこども園敷地内	72-0431	30
脇本	脇本児童クラブ	脇本保育園	75-0077	70
鶴川内	鶴川内児童クラブ	鶴川内児童館	72-1271	25
大川	大川児童クラブ	大川在宅介護支援センター	74-0053	20
山下	山下児童クラブ	里公民館	090-6776-3110	25
西目	西目児童クラブ	西目小学校資料室	080-8387-1583	40
尾崎	尾崎児童クラブ	尾崎小学校旧音楽室	080-2690-3766	15
折多	折多児童クラブ	折多小屋内運動場敷地内専用建物	090-5478-9124	30

※利用定員は変更となる場合もあります。

お口元気歯ッピー健診を受診しましたか？

問 鹿児島県後期高齢者医療広域連合 ☎ 099-206-1329

鹿児島県後期高齢者医療広域連合では、今年度に76歳および80歳の誕生日を迎える後期高齢者医療の被保険者を対象に、口腔健診(お口元気歯ッピー健診)を実施しています。

この健診はおいしく食べていつまでも健康で過ごしていただくために、歯周病や義歯の検査に加え、飲み込みの機能の診査・指導を行い、口腔機能の低下を未然に防ぐととても有効な健診です。

対象者には6月初めに受診券(オレンジ封筒)をお送りしています。再発行を希望される方は鹿児島県後期高齢者医療広域連合まで問合せください。

◆健診期間 **1月31日(火)まで**



対象者 健診料は無料

- 今年度76歳の誕生日を迎える方
(昭和21年4月1日～昭和22年3月31日生まれ)
- 今年度80歳の誕生日を迎える方
(昭和17年4月1日～昭和18年3月31日生まれ)

総合健診の受診状況について報告します

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 73-1228

8月から9月にかけて実施した総合健診の受診者総数は2,305人でした。今年度は台風で2日間健診が中止になったことやコロナ禍の影響から、令和3年度と比べて健（検）診受診者数が全体的に減少しました。

令和4年度 総合健診受診者数

▶ 特定・長寿健診

- 特定健診 1,098人 (+25人)
- 長寿健診 498人 (-20人)

▶ 大腸がん検診 1,508人 (-58人)

▶ 胃がん検診 649人 (-68人)

▶ 腹部超音波検診 1,718人 (-91人)

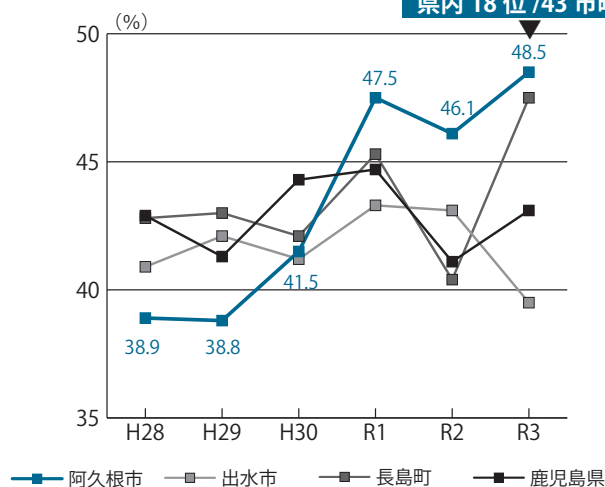
特定健診受診率の推移を見ると、令和3年度は令和2年度より受診率が増加し、県内43市町村中18位でした。看護師による特定健診未受診者への訪問、区長や保健推進員の方を中心に地域ぐるみの受診勧奨を行ったことが受診率向上につながっている要因としてあげられます。



ご家族、ご友人、ご近所の方と一緒に健診を受けて、毎日を健やかに過ごしましょう。

【特定健康診査受診率の推移】

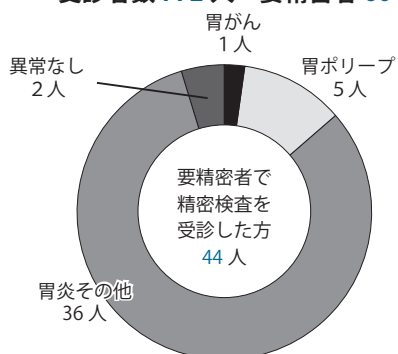
県内 18位 / 43市町村



【各種がん検診の受診者数および要精密者数（令和3年度）】

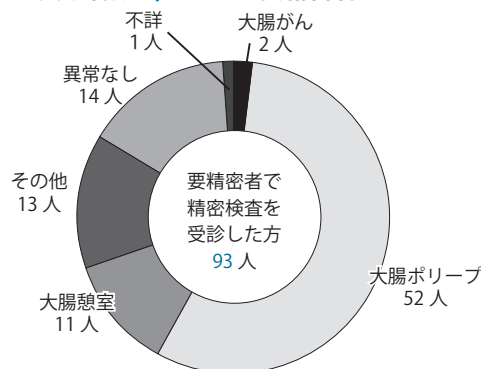
令和3年度 胃がん検診

受診者数 772人 要精密者 60人



令和3年度 大腸がん検診

受診者数 1,638人 要精密者 104人



腹部超音波検診では、膵臓がん、膵のう胞、胆のうがん、肝腫瘍等、様々な疾患がわかります。

毎年、がん検診の要精密者の中には、がんと診断される方、がんになる前の病変が発見される方がいます。早期に発見するには、症状がないうちから定期的ながん検診を受けることが重要です！！





市奨学生を募集します

問 教育総務課 総務係 ☎73-1257

市では経済的理由で、修学が困難な方を対象とした市奨学生を募集します。

奨学金の貸し付けを受けることができる学生および生徒は、市内に3年以上在住している方の子です。

◆ 募集期間 **1月16日(月)～2月28日(火)**

◆ 申込先 教育総務課 総務係

奨学金貸付予定月額

- 高等学校・高等専修学校 月額 9千円
- 専門学校・職業訓練短大 月額 1万8千円
- 大学・大学院 月額 4万円

入学一時金貸付予定額 80万円以内

大学・専門学校・職業訓練短大の入学に際し1回に限り貸し付け。金額は修業年限により3年60万円、2年40万円となります。

※入学一時金は、入学一時金だけの貸し付けと修学資金貸し付けとの併用も可能です。なお、この入学一時金については、卒業後、一定の要件を満たした場合、返還が免除されます。



濱風ゆめみらい奨学生募集

問 教育総務課 総務係 ☎73-1257

市では、医師として診療に従事することを目的に大学の医学部で学ぶ方、外国の大学などに留学する方に対し奨学金の貸し付けを行います。

この奨学金は、本市出身の故人の篤志に基づき創設されたもので、地方の医師不足の解消と海外の大学などに留学し知見を広めていただくことを目的としています。

なお、奨学金の貸し付けを受けることができる学生および生徒は、市内に3年以上在住している方の子です。

◆ 募集期間 **1月16日(月)～2月28日(火)**

◆ 申込先 教育総務課 総務係

奨学金貸付予定月額

大学・大学院（医学課程および外国の大学・大学院） 月額 10万円

入学一時金貸付予定額 80万円以内

国内の大学（大学院）・外国の大学（大学院）の入学に際し1回に限り貸し付け。

※入学一時金は、入学一時金だけの貸し付けと修学資金貸し付けとの併用も可能です。なお、この入学一時金については、卒業後、一定の要件を満たした場合、返還が免除されます。（医師として市内で従事した場合は、修学資金を含む）

水道管の凍結にご注意

問 水道課 管理係 ☎72-0312

気温が氷点下になると、水道管内に滞留している水が凍って水が出なくなったり、破裂したりする場合がありますので、露出した状態や、北向きの日陰にある水道管には注意してください。

凍結を防ぐには、水道管に保温材（布や毛布でも良い）を巻き、その上からビニールテープなどを巻いて防水すると効果があります。布や毛布がぬれると逆効果になるので注意してください。

凍結し、水が出ないときは、自然に溶けるまで待ついただくか、凍った所にタオルなどを巻き付けてぬるま湯をゆっくりとかけてください。この場合は、熱湯をかけると水道管が破裂するおそれがありますので、必ずぬるま湯をかけてください。

万一、水道管が破裂した場合は、メーターボックス内の止水栓を閉め、給水装置などの修繕に対応する水道課指定工事業者に修繕を依頼してください。



新たな「民生委員・児童委員および主任児童委員」が決まりました

問 福祉課 福祉係 ☎ 73-1240

◆任期 令和4年12月1日～令和7年11月30日（3年間）

◆民生委員・児童委員（56人）※敬称略

地区	担当区	氏名	任用	地区	担当区	氏名	任用
阿久根地区	波留	角 島 昭 男	再	西目地区	佐潟	猿 樂 興 路	元
		寺 地 律 子	再		高之口	西 田 たづ子	再
	高松	波 留 桂 子	元		飛松	馬 見 新 昌二	再
		下 田 卓 三	再		杵 落	松 林 進 市	新
	新町	(調 整 中)			落	落 克 郎	再
		上 堀 博	再		馬見塚、大川島	永 田 靖 子	新
	町	野 寄 弘 子	再	大川地区	牛之浜	松 永 貢	再
	浜	古 園 信 男	再		仲仁田	的 場 安 信	新
	上野	松 岡 春 生	再		中屋敷	中 村 てるみ	再
	大丸、遠見ヶ岡	東 園 明 美	再		的場	野 村 利 行	再
	倉津	西 村 健 一	新		川畑中	花 木 達 矢	再
	潟(西)	岩 崎 二 三 子	再		尻無(上)	寺 地 律 英	新
	潟(東)	川 原 修 一	再		尻無(中)	尻 無 ひとみ	新
	寺山	黒 崎 成 子	再		尻無(下)	寺 地 妙 子	新
中村	松 田 美 津 子	新	脇本地区	脇本馬場	今 井 善 明	再	
浦	宇 都 秀 樹	新		脇本浜	播 磨 清 美	再	
牧内、東牧内	波 留 夕 三 子	再		下村	都 津 川 美 保 子	再	
段	(調 整 中)			上原	恒 吉 誠	再	
大尾	宮 原 貢	元		筒田	双 津 郁 子	再	
鶴川内地区	梶、羽田	(調 整 中)		桐野上、桐野下	堂 後 泉	再	
	宮原、横手、箕野	小 漣 春 子		新	瀬之浦上、大淵川	寺 畑 せつ子	再
	桑原城上、桑原城下 木佐木野、長谷	梁 瀬 年 明		元	瀬之浦下	松 崎 洋 子	再
	尾原、米次、田代中 田代下	有 田 智 子		再	古里、松ヶ根	前 田 せつ子	再
山下地区	尾崎	折 橋 妙 子		再	槁之浦東	井 上 浩 一	再
	弓木野	濱 崎 謙 相		再	槁之浦西、深田	河 野 寛 二	再
	遠矢	松 永 正 美		再	黒之浜	(調 整 中)	
	山下馬場	川 畑 力 雄	再	黒之上、大谷	堂 之 下 信 也	元	
折多地区	牟田、大林	別 府 厚 子	元	大漣	大 漣 光 好	新	
	永田上、永田下	田 嶋 幸 江	再	小漣、八郷	竹 原 恭 子	再	
	折口東	田 添 良 子	新				
	内田、大下	田 中 優 二	新				
	丸内、陳之尾						

◆主任児童委員（2人）※敬称略

榎園 すま子(再)、関本 ますみ(再)



◆民生委員・児童委員および主任児童委員 退任式

12月8日、退任式を執り行いました。これまでの功績に対し、7人の方に厚生労働大臣感謝状、23人の方に鹿児島県知事感謝状が贈られました。これまで地域福祉の向上にご尽力いただき、ありがとうございました。

学校の統・廃合に関する保護者・地域住民への説明・意見交換会を実施

問 教育委員会 教育総務課 ☎ 73-1257

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期していた学校の統・廃合に関する保護者・地域住民への説明・意見交換会を10月11日から25日にかけて9つの地域で開催しました。

この会は、令和4年3月までに提出を依頼した児童生徒の保護者や地域住民に依頼したアンケートの結果を基に、統・廃合の時期である令和6年4月を撤回し、個々の学校の状況に応じて進めるなどの修正を行った「第2次阿久根市学校規模適正化基本計画」について説明・意見交換を行ったものであり、参加者からは、統・廃合に係る要望や課題などの意見が出されました。

保護者・地域住民から提出されたアンケート結果は、以下のとおりです。



令和6年4月を目標に、新しい小学校（阿久根小学校）と統・廃合することについて

	学校名	保護者の意見	地域住民の意見
1	大川小	<ul style="list-style-type: none"> 現在の学校を維持してほしい（5人） 基本方針のとおり、学校の統・廃合を進めてほしい（3人） 現時点ではどちらとも言えない（5人） 	<ul style="list-style-type: none"> 児童生徒、未就学児童を持つ保護者の意見を尊重する
2	西目小	<ul style="list-style-type: none"> 現在の学校を維持してほしい（23人） 基本方針のとおり、学校の統・廃合を進めてほしい（2人） 現時点ではどちらとも言えない（5人） 	<ul style="list-style-type: none"> 西目区長会としては、地域住民の真の声に応えるべく、廃校に反対の立場をとり、存続すべきと考える（西目地区区長会統一見解）
3	山下小	<ul style="list-style-type: none"> 現在の学校を維持してほしい（15人） 基本方針のとおり、学校の統・廃合を進めてほしい（2人） 現時点ではどちらとも言えない（3人） 未提出（5人） 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の学校を維持してほしいという意見が多かった（山下地区 区長会統一見解）
4	鶴川内小	<ul style="list-style-type: none"> 現在の学校を維持してほしい（PTAとしての結論） 	<ul style="list-style-type: none"> 児童数が減少している同校の今後を考えると統廃合を進めるべきと考えるが、特認校を必要とする児童や大勢の人の中に入ることが苦手な生徒もいる。そのような児童の受け入れ先も必須である（鶴川内地区 区長会統一見解）
5	田代小	<ul style="list-style-type: none"> 基本方針のとおり、令和6年4月に、統・廃合を進めてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 田代小学校を児童減少の中維持することは困難なので、基本方針のとおり統・廃合を進めてほしい（田代地区 区長会統一見解）
6	尾崎小	<ul style="list-style-type: none"> 現段階ではどちらとも言えない（PTAとしての結論） 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の学校を維持してほしい（9人） 基本方針のとおり、学校の統・廃合を進めてほしい（30人） 現時点ではどちらとも言えない（10人） 未回答（1人）

令和6年4月を目標に、新しい中学校（阿久根中学校）と統・廃合することについて

	学校名	保護者の意見	地域住民の意見
1	鶴川内小	<ul style="list-style-type: none"> 現在の学校を維持してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 鶴川内区長会の意見としては、あくまで現状維持です
2	田代小	<ul style="list-style-type: none"> 現段階ではどちらとも言えない 	<ul style="list-style-type: none"> 今の田代地区としては、どちらとも言えない
3	折多小	<ul style="list-style-type: none"> 現在の学校を維持してほしい（6人） 基本方針のとおり、学校の統・廃合を進めてほしい（12人） 現時点ではどちらとも言えない（10人） その他（1人） 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の学校を維持してほしい（97人） 基本方針のとおり、学校の統・廃合を進めてほしい（112人） 現時点ではどちらとも言えない（171人）
4	鶴川内中	<ul style="list-style-type: none"> 現在の学校を維持してほしい（12人） 基本方針のとおり、学校の統・廃合を進めてほしい（1人） 現時点ではどちらとも言えない（10人） その他（1人） 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の学校を維持してほしい（8人） 基本方針のとおり、学校の統・廃合を進めてほしい（1人） 現時点ではどちらとも言えない（0人）

※ アンケートは主に、「現在の学校を維持してほしい」「基本方針のとおり、学校の統・廃合を進めてほしい」「現段階ではどちらとも言えない」の意見で整理しています。

いよいよ「かごしま国体」開催年となりました！

☎ スポーツ推進課 ☎ 73-4649

本県で51年ぶりに開催される特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」が本年開催されます。

本市では、国体のデモンストレーションスポーツとして6月11日(日)にビーチフラッグス、7月17日(月)に遠泳が開催されます。

そして、10月8日(日)から12日(木)にかけて国体の正式競技としてボクシング競技が開催されます。

デモンストレーションスポーツには、県内に在住または在学している方であればどなたでも参加できますので、スポーツ推進課までお気軽にご応募ください。



▲ビーチフラッグス

期日：6/11(日)
場所：脇本海水浴場



▲遠泳

期日：7/17(月)
場所：阿久根大島～
五色ヶ浜海岸



▲ボクシング

期日：10/8(日)～12(木)
場所：総合体育館

◆市産業祭で国体PRを行いました

12月10日(土)に開催された市の産業祭で鹿児島県のPRキャラクターぐりぶファミリーの「まなぶー」と一緒にかごしま国体のPR活動を行いました。

また、県と市ではかごしま国体の際に、競技会場などで一緒に活動していただけるボランティアスタッフを募集しています。

応募方法など詳しくは、県・市の国体ホームページをご覧ください。



第31回生涯学習フェア

☎ 生涯学習課 ☎ 72-1051

阿久根市では、健やかで生きがいのある人生を送るため、多くの方々が生涯学習の実践活動に取り組まれています。

生涯学習を通したまちづくりを考えるきっかけとするため、生涯学習の実践活動の発表の場として、「第31回阿久根市生涯学習フェア」を次のとおり開催します。

◆開催日時 **2月5日(日)** 13:00～16:00

◆会場 風テラスあくね ホール

プログラム

- ▶ 体育功労者表彰
- ▶ 阿久根市小・中学校弁論大会弁論発表
(市長賞・議長賞受賞者)
- ▶ 活動発表(ジュニア・リーダークラブBAMBI)
- ▶ 生涯学習活動発表、作品展示
- ▶ 講演「『協働から響働へ』～新たな時代に向けた生涯学習の意義と可能性～」

講師 鹿児島大学

法学部法経社会学科地域社会コース
准教授 金子満さん

【講師プロフィール】

鹿児島大学准教授

金子^{みつる}満さん

1973年長崎県に生まれる。
九州大学大学院博士課程を修了後、文部科学省生涯学習政策局

調査企画課外国調査係に韓国教育の専門官として勤務。2008年4月に鹿児島大学教育学部生涯教育総合課程地域社会教育専修に就任。その後同大学法文学部法経社会学科に異動。現在准教授。専門は社会教育学・生涯学習論、比較教育学。主に、まちづくり、地域社会と子供に関する研究(子どもを取り巻く社会現象や子どもの発達、学校と地域との連携に関する研究など)を行っている。





エコリア北薩「リユースの日」開催

北薩広域行政事務組合では、ごみを資源として循環させる実証実験として、再利用できるリユース品の無料試験回収を行います。回収したリユース品はリサイクル祭りでの還元や、業者により国内外で販売されます。

▶日時 2/19(日) 9:00～12:00

▶場所 リサイクルセンターエコリア北薩(野田町上名6499番地9)

▶対象者 阿久根市、出水市および長島町在住の方

▶持ち込めるもの

食器、家具、工具、家電、ゲーム、雑貨などのリユース品で、「次の人がそのまま使えて、使うのに不自由しないもの」

▶持ち込めないもの

冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、エアコン、テレビ、パソコンなど

▶留意事項

住民の方への無料頒布などは実施しません

問 リサイクルセンターエコリア北薩

☎0996-84-4111

第8回早春の出水を歩こう！出水麓武家屋敷ウォークラリー開催

▶日時 2/26(日) 受付7:30
スタート9:00

▶会場 出水駅西口広場

▶対象 広く一般(小学生以下の参加は保護者同伴)

▶定員 200人

▶参加費 中学生以上 1,000円
小学生以下 500円
未就学児 無料

▶主催 (公社)北薩法人会青年部会

問 公益社団法人北薩法人会事務局

☎0996-62-1338

「春一番」南風(はえんかぜ)に注意

立春(2/4)から春分(3/21)までの期間、低気圧前線に向かって吹き込む強い風「春一番」の影響で荒天となり海の事故が発生しやすくなります。船舶の運航やマリレジャー活動の際は最新の気象情報を確認し、荒天が予想される場合は活動を控えましょう。

問 串木野海上保安部交通課

☎0996-32-2362

看護職員の皆さま、離職の際はナースセンターへ届け出を

保健師、助産師、看護師、准看護師の免許をお持ちの方が、看護職を離れる際には、ナースセンターへの届出をお願いします。届出をすると、本人の意向やライフサイクルに応じて、さまざまな支援が受けられるメリットがあります。

▶すぐに就職したい方

医療機関の最新の求人情報を提供します

▶子育て中で復職を考えている方

復職に必要な医療、看護の知識や技術などを学ぶ「復職支援研修」を案内します

▶届け出方法

看護師などの届出制サイト「とどけるん」でスマホやパソコンから簡単に届出ができます。

「とどけるん」▶

QRコード



問 鹿児島県ナースセンター

☎099-256-8025

県庁医師・看護人材課

☎099-286-2736

伐ったら、植えよう！ 再造林の必要性

▶再造林とは

スギやヒノキなどの人工林を伐採した跡地に苗木の植栽を行うことです。

▶なぜ再造林が必要なのか

人工林の伐採跡地を放置すると、土砂流出防止などの機能が低下する恐れがあります。将来にわたり、木材を安定的に供給することができます。再造林することで、地球温暖化防止など森林の有する公益的機能の維持・増進に貢献できます。

▶再造林に対する助成制度について

①造林補助事業(公共事業)
標準経費の72%、68%または36%の補助率

②未来につなぐ森林づくり推進事業(みんなの森づくり県民税関係事業)
苗木などの資材代に対する経費などの定額補助

問 北薩地域振興局 林務水産課

☎0996-25-5509

阿久根市 水産林務課林務係

☎0996-73-1165

「移動ねんきん相談所」 を開設します

国民年金・厚生年金・船員保険および共済年金などの年金制度全般に関する「移動ねんきん相談所」を開設します。相談には川内年金事務所の職員が応じます。利用される方は、市民環境課に事前予約が必要ですので、ご注意ください。予約の際は「氏名」「基礎年金番号」「相談内容」「連絡先」などをお知らせください。

▶日時 2/7(火)

▶時間 9:30～15:30

▶場所 風テラスあくね 交流室4・5

▶持参するもの

印鑑、年金手帳、年金証書、ねんきん特別便、ねんきん定期便など

▶予約受付期間

1/24(火)～1/31(火)

問 市民環境課住民年金係

☎0996-73-1218

福祉サービスに関する巡回相談

市では、福祉に関するさまざまな問題解決をサポートするために、あいわの里相談支援センターに委託し、巡回相談を行います。相談には、社会福祉士、臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士、ジョブコーチなど専門の知識を持った相談員が対応します。「身体やこころに関すること」「家庭や子育てに関すること」「福祉サービス利用のこと」など、どのようなお困り事、心配事でもお気軽にご相談ください。また、予約は不要で、市民の方はどなたでもご利用できます。

▶日時・場所 2/16(木)

10:00～12:00 風テラスあくね

13:00～15:00 鶴川内地区集会所

問 あいわの里相談支援センター

☎0996-75-2401

海の「事件・事故」は「118番！」

海上保安庁では、1月18日を「118番の日」と定めています。「118番」は海の緊急通報用電話番号です。海の事件・事故は「118番」にお掛けください。

問 串木野海上保安部管理課

☎0996-32-2205

あくねの元気者
ひろば



人

を喜ばせることが大好き
き」そう話すのは、アメリ
リカンカントリドールを作っ
ている徳留博江さん。不定期で
すが、自宅で人形の作り方を教
えています。

ある日、息子宅を訪問した際
に、一つの人形が目に入り、そ
のかわいさに一目ぼれした徳留
さん。すぐさま教室に参加し、
作り方を習得しました。それが
アメリカンカントリドールと

VOL.10
徳留 博江さん (87)
(湯区)

の出会いであり、それ以降自宅
で人形を作り続けてきました。
たくさんの人形ができたことか
ら、息子の提案により、展示即
売会を開催したところ、会場に
は多くの方が来場し、徳留さん
の作品を見て、触れて、実際に
購入された方々の喜ぶ姿を見て、
とても嬉しかったとのこと。
「人を喜ばせることが好きであ
り、それが私の生きがい。今後
もたくさんの方を喜ばせてあげ
たいです」と今後の
の目標を話してく
ださいました。



「あくねの元気者」大募集！ 75歳以上の方で話題性のある方をお待ちしております。
問 介護長寿課 高齢者支援係 ☎ 73-1241 / FAX 73-0297 / ✉ korei@city.akune.kagoshima.jp

「FAST (ファスト)」

顔 (Face)、腕 (Arm)、言葉 (Speech) の異変に気
づいたら発症時刻 (Time) を確認し、すぐに (Fast)
119番を！



異変を感じたら
FAST チェック



健康

ひろば

寒い冬は

「脳卒中」にご注意を！

脳卒中とは、脳の血管が破れた
り、詰まったりして、脳の働きに
障害が起きる疾患です。血圧が上
がりやすい冬（特に2月）に発症
しやすいため、この時期は特に注
意が必要です。また、鹿児島県は
全国と比べて発症する人が多いと
言われています。

◎異変を感じたら
周囲の人に「何だかいつもとちが
う、もしかして脳卒中？」と感じ
る異変があったら左上の「FAST
T（ファスト）」を確認しましょ
う。脳卒中の治療は一刻をあらそ
うため、異変に早く気づき、すぐ
に受診することが大切です。

◎脳卒中予防
多量飲酒・喫煙・食生活（塩分・
脂質・糖質）に気をつけましょ
う。特に血圧管理（家庭血圧
125/75mmHg未満）が大切
です。定期的に家庭血圧や脈のリ
ズムを確認しましょう。

問 健康増進課保健予防係 ☎ 73-11228

ボンタン畑で楽しく交流 ～尾崎小・西目小ボンタン狩り体験交流～

尾崎小学校の児童4名と西目小学校3・4年生の児童16名が12月10日、尾崎公民館近くの農園でボンタン狩り体験交流学習を行いました。

尾崎小学校で、同校の3・4年生がボンタンについての発表をした後、4つのグループに分かれて近くのボンタン農園でボンタン狩り開始。農園所有者の盛永宏史さん（尾崎区）から収穫方法などを教わったのち、児童たちはより大きなボンタンを見つけるために、情報交換を行いながら農園をくまなく見回っていました。

収穫後は、盛永さんへの質問会が行われ、児童から「今までで一番大きかったボンタンは？」と聞かれ「2.7キログラム」との答えに、驚きの声が上がっていました。

西目小3年の江藤杏^{あん}さんは「大きいのもあったし小さいのもあった。いい匂いのするきれいなボンタンがたくさんあって楽しかった」、尾崎小5年の川畑^{りこ}凜子さんは、「いつも見るボンタンより丸くて色がきれいだった。西目小学校とまた交流したい」と元気よく話しました。



河川愛護・海岸愛護運動県知事表彰 ～大川小・脇本小が受賞～

大川小と脇本小が、それぞれ長年取り組んでいる河川愛護運動、海岸愛護運動の功績が認められ、県知事表彰を受けました。市内の学校がこの表彰を受けるのは平成22年の大川中以来です。

大川小では大川水系大川を平成16年から毎年、全校児童で河川の清掃作業を行っています。また脇本小では脇本海岸を平成21年から学校行事などに合わせて、海岸や河口周辺の清掃活動、生物調査、保護活動に取り組んでいます。



大川小（河川愛護運動）



◀大川小
全校児童で大川水系大川の
清掃活動を実施



脇本小（海岸愛護運動）

脇本小▶
マイクロプラスチックごみ
など脇本海岸の清掃活動
を実施





見て楽しんで、もっと読んで ～令和4年度図書館まつり開催～

市民の読書活動の推進を目的として、「図書館まつり」が12月24日、市立図書館で開催されました。学童クラブの児童や親子連れなど約120人の来場がありました。

いちき串木野市の読み聞かせグループ「花さき山」による、エプロンシアター、手遊びうた、パネルシアターなどの実演があり、子どもたちは仕掛けや内容に「すごい」「それ知ってる」など嬉しそうに声をあげ、工夫を凝らした実演にひき込まれていました。

莫^{あくね}稔ゴールド創世塾と阿久根語りベジュニアによる大型紙芝居も行われ、語りべを担当した脇本小6年の尾上^{まこと}誠さんは「緊張したけど、楽しく実演できました」と話しました。



年末恒例の市、3年ぶりににぎわう ～本町通り会暮れの市開催～

本町通り会主催の「暮れの市」が、12月25日に3年ぶりに開催されました。

雑貨や飲食、特産品販売、キッチンカーなど34店舗が本町通り約160mの歩行者天国に並び、天気にも恵まれ、会場は多くの来場者でにぎわいました。

会場中心部の特設ステージでは、毘沙門太鼓「響流」や薩摩^{ぎげい}妓芸「住吉社中」の演技なども行われ、市のにぎわいに華を添えました。

本町通り会の上堀^{ひろし}博会長は「久しぶりの開催に出店者も準備段階から楽しんでいました。たくさんの来場があつて良かった」と話しました。



おいしさの秘訣、楽しく体験 ～松木製糖工場 製糖体験会開催～

脇本地区の松木製糖工場で、11月27日と12月10日に黒糖作り体験会が開かれました。同工場と地域おこし協力隊が連携し、今回初めて開催したものです。12月10日の回には市内在住の会社員6人が参加。工場に隣接した畑でサトウキビの収穫体験から始まり、サトウキビを絞り機にかける工程や、煮詰めた黒糖をスコップでこねながら冷ます工程などを体験しました。

参加者は「手間暇がかかっている」「意外と力が要る」などと声があり、楽しみながらも普段味わう黒糖のありがたさを実感した様子でした。

同工場の川上^{ひでき}秀樹代表は「伝統的な製法を知って、楽しんでもらいたい。来年以降も続けていけたら」と話しました。



伝統の音色、趣深い旧家で楽しむ ～寺島宗則記念館でさつま伝統楽器演奏会開催～

さつま伝統楽器演奏会が、12月25日に寺島宗則記念館で行われ、鹿児島島の伝統楽器^{てんぶく}「天吹」や「ゴッタン」の素朴な音色を楽しみました。

天吹はコサン竹で作られた竹笛で、可憐な音の特徴。鹿児島市で活動する韻天流天吹塾の5人が、童謡や歌謡曲などを演奏し、やさしい音色を響かせました。

ゴッタンは杉板と3本弦の弦楽器で、三味線よりも穏やかな音色が特徴。霧島市のゴッタン指導者の永山^{なりこ}成子さんが『おはら節』など演奏し、歌もあわせて披露すると、来場者も歌と手拍子と一緒に盛り上がりました。

来場した下村地区在住の川俣イツ子さんは「はじめて知る楽器だったけど、いい音。なつかしい歌が聞けて楽しかった」と話しました。



母とともに叶える夢

阿久根中学校 山口 さくら

私と母には大きな夢がある。それは阿久根に24時間体制の動物病院と猫カフェを作り、猫と人を幸せにすることだ。母が猫を保護し、私が獣医としてその猫を治療する。再び元気になった猫を猫カフェで世話をし、人に慣れさせ、相性の良い引取先を見つけるのだ。

私がこの夢をもつきっかけになったことは3つある。1つ目は、我が家に2匹の猫が迷い込んできたことだった。祖母の「飼ってみよう」という一言で、飼うことにした。飼い始めて数日たった頃、祖母が「この子たちは幸運だよ。拾って育ててもらえて。食べ物もなく、病気になって死んでいく猫たちがたくさんいるんだよ。」と言った。そんな猫たちがいることを私は初めて知って、猫や保護活動に興味をもつようになった。

2つ目は、知人の飼っている猫が亡くなったことだ。その猫は夜中に突然具合が悪くなり、飼い主は動物病院を何軒もまわった。しかし、夜に診察してくれる動物病院はなく、その猫は亡くなってしまった。もし、夜中に開いている病院があったら、その猫の命は助かったかもしれない。私は、そんな猫たちを一匹でも救いたいと思い、獣医になる決意をした。そして、24時間体制の動物病院を作りたいと思った。

3つ目は、テレビで譲渡会を行っている団体があることを知ったことだ。保護されたときは、人をこわがっていた猫たちが次第に人に慣れていく様子、そして猫とふれあうことで笑顔になる人々の様子があった。猫と人々の幸せそうな様子を見て、私もそんな活動がしてみたいと思うようになった。

猫を保護し、病気があれば治療し、譲渡先を見つける、そんな活動をしていきたいことを母に話した。すると母は、「どうせするなら自分自身が楽しくできないとね。」と言った。そこで、私と母が作る好きなお菓子を並べて、カフェを作ろうと話がふくらんだ。ただ、譲渡会を開くだけでは、そこに集まってくる人の数は限られている。しかし、カフェであれば、色々な人が集まり、多くの人に知ってもらえることができる。そこでの出会いをきっかけにして、人々と猫たちとの新しい幸せを生み出せるのではないかと、考えるとワクワクしてくる。

獣医になる、猫カフェを作る、どちらも簡単なことではない。それでも私はあきらめない。一匹でも多くの猫の幸せを守りたい。今は、夢を語ることしかできないが、これらの大きな夢を叶えるために、まず勉強を一生懸命がんばりたい。そして、必ずいつか、母とともに、この夢を実現してみせる。

想像膨らむ、昔の暮らし

～北山遺跡現地説明会開催～

南九州西回り自動車道建設に伴い、令和2年度から発掘調査を行っている山下地区で、令和4年度の調査成果を公開する「北山遺跡現地説明会」が、12月3日に開催されました。

令和2年度から（公財）鹿児島県文化振興財団埋蔵文化調査センターが鹿児島県から委託を受け、発掘調査を行っており、3回目の説明会となりました。

北山遺跡は、山下地区の愛宕山のふもとに広がる台地にあり、中世の頃はあくねの中心地域でした。

同センター職員により、出土した土器や、火を扱った後の焼土がある炉跡や、イノシシなどの動物をとらえるための落とし穴跡、薬研堀と言われる約2m近くの外敵から城を守るための堀の跡などの説明がありました。約150人の来場があり、来場者は説明を聞きながら、穴をのぞき込んだり、写真を撮影したりする姿が見られました。

高尾野町から来場した小学6年の一野七夕美^{ななみ}さんは「説明を聞いて昔の人の知恵を感じて、おもしろかったです」と話しました。





表現豊かに英語でスピーチ 中学校英語暗唱・弁論大会



「阿久根市中学校英語暗唱・弁論大会」が11月29日、風テラスあくねで開催され、市内3中学校（阿久根、鶴川内、三笠）の代表生徒が英語の表現力を競いました。

1年生はペアで会話文を、2年生は落語の課題文をそれぞれ暗唱し、3年生は自分の主張を英語でスピーチしました。ジェスチャーやアイコンタクトなどを交え、表現豊かに発表する姿に、会場からも大きな拍手が聞こえました。最優秀賞を受賞した阿久根中3年の山口さくらさんは夏休みから練習に励み「努力が結果につながったことが何よりも嬉しい」と話しました。

最優秀賞・優秀賞を受賞した生徒は、次のとおりです。
(敬称略)

【最優秀賞】

- 1年 阿久根中 小林^{らん}蘭、栢^{みのり}美紀
2年 阿久根中 牛ノ濱^{れんま}蓮馬
3年 阿久根中 山口さくら

【優秀賞】

- 1年 三笠中 兒玉^{しょうた}翔太、花木^{みゆな}美優菜
2年 鶴川内中 宮前^{なあんむ}岨綺夢
3年 鶴川内中 坂松^{せいら}星空



A Dream That will Come True With My Mother

Yamaguchi Sakura, Akune Junior High School

My mother and I have a big dream. It is to build a 24-hour animal hospital and a cat cafe in Akune to make cats and people happy. My mother will protect stray cats and I will treat them as a vet. Once the cats are well again, I will take care of them at the cat cafe, domesticate them and find compatible homes.

There are three things that inspired me to pursue this dream: First, two cats wandered into our home. My grandmother said, "Let's keep them," and we decided to do so. A few days later, my grandmother said to me, "These cats are lucky to have been picked up and raised. There are many cats who get sick and die because they don't have food." This was the first time I learned that such cats exist. I became more interested in cats and sheltering activities.

Second, a cat owned by my friend passed away. The cat suddenly became sick in the middle of the night, and the owner went to several animal hospitals. However, there was no hospital that could examine the cat at night, and the cat died. If there had been a hospital open at night, the cat's life might have been saved. I decided then that I wanted to become a vet to save cats like this one. I also wanted to create a 24-hour animal hospital.

Third, I learned on TV that there is an organization that holds adoption events. I saw cats that had been afraid of people when they were taken in, but gradually became accustomed to people, and I saw people smiling as they interacted with the cats. Seeing the happiness of the cats and people made me want to do something like that.

I told my mother that I wanted to protect cats, treat any illnesses, and find homes for them. My mother then said, "If you are going to do something like that, you must enjoy it yourself." So, we began to talk about creating a cafe that would showcase my mother and my favorite pastries that we will bake together. Just holding an adoption event would only attract a limited number of people. A cafe, however, would bring together a wide variety of people and introduce us to them. I am excited to think that we can create new happiness for people and cats through encounters at a cafe.

Becoming a vet or opening a cat cafe are not easy things. Still, I will not give up. I want to keep as many cats happy as possible. Right now, I can only talk about my dreams, but in order to make these big dreams come true, I first want to study hard. And one day, I will surely fulfil this dream together with my mother.

完走歩大会・豊穰祭

11月25日(金)、さわやかな秋晴れの下、完走歩大会が行われました。11kmのコースに挑み、全員が時間内にゴールにたどり着きました。陸上部の生徒のなかにはコースを2周した生徒もいました。完走歩大会で見事1位だった砂川翔太さん(鶴川内中出身)は「昨年は先輩方に敵いませんでしたが、1年間練習して1位になることができました。完走歩大会で1位になることが目標ではなくインターハイ出場が目標なのでこれからも練習を頑張っていきたいです」と熱い思いを語ってくれました。

午後には豊穰祭が開催され、伊佐農林高校の豚肉や学校産の米や野菜、実習で作ったタレ・豚味噌を存分に味わい、楽しいひと時を過ごしていました。農業クラブ会長の脇田翔太さん(長島中出身)は「今年の豊穰祭は、昨年と違い米の炊き出しがありました。感染症対策を十分にし、安全で良い環境で豊穰祭を実施することができました。豊穰祭を通して友達とより一層絆を深めることができているのであれば幸いです」と述べてくれました。



1 学年地域清掃ボランティア

12月8日(休)に本校の地域貢献活動の一環として、1年生が地域清掃ボランティアを行いました。クラスごとに4つのコースに分かれ、阿久根駅方面、国道3号線方面、総合グラウンド方面、マキオドライビングスクール方面のゴミ拾いを約2時間かけて実施しました。普段なかなか目にする事のないガードレール脇や植え込みの中なども確認し、積極的に清掃活動を行うことができました。地域の環境美化に関心を持つとともに、地域に根ざした学校としての役割について考える良い機会となりました。



地域貢献活動

12月9日(金)、環境緑地系列では、阿久根で学んだ高校3年間の感謝と現場見学やインターンシップでお世話になった恩返しの活動として、これまで学んだ知識や技術を活かして番所丘公園インターロッキングブロックの修繕工事を実施しました。阿久根建友会および阿久根市都市建設課の御協力・御指導のもと、事前に現地調査を行い、施工方法や必要な道具等を検討しました。当日も技術的指導をいただきながら、沈下したブロックを5㎡修繕しました。リーダーの内園幸喜さん(高尾野中出身)は「この活動は主体的に活動することを意識して、建友会のアドバイスを聞きながらスムーズに作業することができました。リーダーとして、全体への指示がうまくできないことはありましたが、それをメンバーが補ってくれて、予定時間よりも早く工事が完成しました。来場された方が気持ちよく公園を利用できると思います」と話しました。卒業してからもふるさと阿久根の誇りを胸に頑張ってくれることでしょう。



- ✔ 「容器」とは商品を入れるもの(袋を含む)、「包装」とは商品を包むもので、容器包装プラスチックとは、その中身を出したり、使ったり中身商品と分離した後、不用となるプラスチック製の容器や包装のことをいいます。
- ✔ 汚れていると資源としてリサイクルできません。汚れの取れないものは燃やせるごみに入れてください。
- ✔ 直接指定袋に入れてください。レジ袋などの小袋に入れてしまうと選別作業に支障が出ます。

Q. 値段シールなど全て剥がさないといけないの？

A. ラベルシール(賞味期限や値段表示など)が貼ってあるものは、小さくても簡単に剥がせるものは剥がしてください。剥がせないものは、そのまま出してください。ラップについている場合は、その部分だけ切り取ります。

Q. 弁当やマヨネーズの容器、醤油、ソースの小袋などは洗わないといけないの？

A. 汚れたままではリサイクルできませんので、中身を使い切ったあと水ですすいでから出してください。

Q. ポテトチップスの袋は内側が銀色をしていますか？

A. 内側が銀色のプラスチック製の袋でもプラマークの表示があるものは、対象となります。また、お菓子の袋などは、はたいて中をきれいにしてお出してください。

容器類



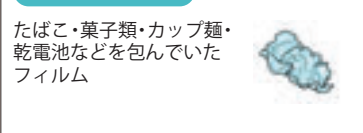
袋類



その他



フィルム類



見守り
新鮮情報

ネットバンキング
を悪用した
還付金詐欺に注意



市役所職員を名乗る男性から「健康保険料の払い戻しが約3万円ある」と電話があり、払い戻しをしてもらうことにした。その後、払い戻し先の口座がある**金融機関**を名乗った電話があり、**暗証番号**を聞かれた。教えたくないが「キャッシュカードや通帳がそちらにあるので大丈夫」と言われ、伝えてしまった。不安になり、その金融機関に確認すると、勝手に**インターネットバンキング**の申し込みがされていた。(60歳代 男性)

ひとこと助言

- 還付金詐欺はこれまでATMで振り込ませる手口が主でしたが、ネットバンキングを悪用した還付金詐欺の相談が寄せられています。役所などの公的機関をかたり「保険料の還付がある」などと電話をし、還付金を受け取るためと言って銀行口座の番号や暗証番号などを聞き出し、本人に成り済ましてインターネットバンキングの利用を申し込み、預金を他の口座に不正に送金する手口です。
- 公的機関や金融機関などが、口座番号や暗証番号などを聞き出すことはありません。絶対に教えず、すぐに電話を切ってください。
- お金が返ってくるという電話は、詐欺の可能性あります。

困った時はご相談を！
阿久根市消費生活センター(商工観光課内)

☎ 73-1278

みんなのうた

短歌（阿久根短歌会）

越冬の荒崎へ向かふ鶴のおれ
青空高くV字を描く

佐潟俊子

秋雨の涼しき朝の車窓には
柿の豊作色あざやかに

宮内スマエ

取り入れの終はりし冬田に去年来し
馴染の鶴の二羽が降り来ぬ

有田イチエ

満月に触るることなど出来ぬゆゑ
川面に映る月とたはむる

別府義明

俳句（阿久根俳句会）

鶴舞うやかつて零戦征きし空

濱之上九紫

出水野の風を孕みて鶴は引く

下菌沙津

引鶴は祈りの様子を整えて

藤脇アイ子

餌を待つ鶴の大群声高き

川畑京子

薩摩狂句（阿ん文旦会）

題「賀状がじよ」

今年ん正月 ラインが賀状い

追っ着った

【唱】見らんうち ひっ消えっしもたが

林田夜酔

忌み事が 親族中い多して 賀状ご無礼

大田もりそば

【唱】市報を借って 言訳器用者じゃ

【投稿先】〒899-1696 阿久根市鶴見町 200 番地「阿久根市総務課『広報あくね みんなのうた』」コーナー まで
氏名（ペンネーム可）・住所・電話番号・年齢・性別をご記入の上、郵送またはメールでお寄せください。
【メール】hishokoho@city.akune.kagoshima.jp 【電話】0996-73-1208 ※紙面の都合上ご紹介できない場合があります。

図書館だより

☎ 0996-72-0607
🕒 9:00 ~ 19:00
📅 原則月曜日

お知らせ

<2月の行事>

バンビ教室 4日（土）
ブックスタート 10日（金）
子育て支援（折多） 17日（金）
映画会 18日（土）

<小さなお子様のいらっしゃるみなさまへ>

図書館は2階に子どもの本があるため、階段を上ることになります。そこで、小さなお子様をお連れ（だっこ）した方のために、幼児向けの絵本棚を1階カウンター前に設置しております。周囲には料理・育児・家事・雑誌、そしてテーブルと椅子を配置。お子様とご一緒に過ごせる身近な本棚・憩いの場としてお気軽にご活用ください。

新刊『私のことだま漂流記』山田 詠美（著）



初めて「売文」を試みた文学少女時代、挫折を噛み締めた学生漫画家時代、誹謗中傷に傷ついたデビュー後、そして結婚と離婚…。

新刊『息をつめて』桂 望実（著）



都会の片隅で人目を忍んで暮らす女。彼女にもかつて幸せな暮らしがあったが、少しずつ壊れていく。そして、ついにある事件を発端に、彼女の人生は破滅し…。

新刊『ギフトッド』藤野 恵美（著）



国内トップの大学を卒業し一流企業に就職したものの退職、現在はフリーランスの翻訳者として暮らす凜子。姪の中学受験に伴走することになった凜子は、自分の半生を振り返り…。

新刊『こいのさかなとおはなしさん』マーカス・フィスター（作） 谷川俊太郎（訳）



おひるねを楽しんでいたにじゅうおのところに、かっこいい背びれのウンベルトがあらわれました。「きみにだいじなしらせがあるんだ」というので、おどろいて話を聞いてみると…。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。
ご了承ください。



年末年始の車の運転、ご安全に

阿久根地区交通安全協会大川支部の会員ら12人が12月26日、道の駅阿久根前で「つけてますか作戦」を実施しました。この活動は、ドライバーに対し「ライト・シートベルトをつけてますか」と呼びかける活動で、年4回、季節ごとに行われています。会員らは、寒空もと真剣な表情で、ハンドプレート掲げていました。

同協会大川支部長の松永幹夫^{みきお}さんは「少しでも多くのドライバーの目に止めて頂き、交通安全を意識して頂きたい」と話しました。



脇本小 みんなで楽しく音楽会

プロの演奏による音楽を楽しむ「みんなで楽しく音楽会」が、12月20日、脇本小体育館で行われました。鹿児島市を拠点に活動するプロの作曲・ピアノ演奏家の柴藤ひろ子さんと、カザフスタン出身で海外でも活動するプロバイオリニストのアシエル今用さんがゲストとして来校。ゆったりとした曲調の『ジウトゥヴ』『ガボット』などをピアノとバイオリンで演奏し、優雅でしなやかな音色で子どもたちを魅了しました。柴藤さんが力強く咲く薩摩野菊をイメージして作曲した『サツマノギク』の演奏では、5年担任の西柳先生も2人の演奏に乗せ美声を披露し、子たちを沸かせていました。

6年の檜柑彩^{あやな}那さんは「演奏する手が滑らかかったです。バイオリンも音がきれいでした」と話しました。



あくねボンタンロードレース大会が3年ぶりに開催され、多くの方にご参加いただきました。

撮影は3人体制で臨み、撮った写真は3人合わせて5000枚を超えていました。3人で挑めば撮れ高もばっちり。みなさんいい表情をされている写真ばかりでした。

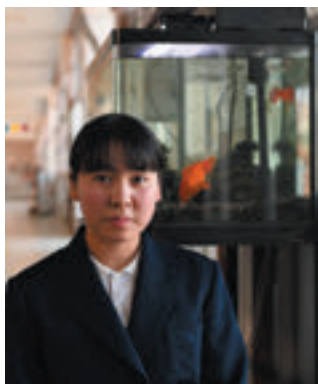
膨大な数の中からの選定はなかなか時間がかかる作業ですが、いい表情の写真が多いと、作業も楽しく進みます。

新年もどこかで広報カメラに気が付いたら、ぜひ笑顔をお願いします！今年もどうぞよろしくお願います！（西村）

今月の題字

阿久根

折多小学校6年



下澤 希彩^{のあ}さん

先日、学校の行事でPTAバザーがありました。友達といろいろ見ながら、買い物をするのがとても楽しかったです。私も、絵をかいてプラ板を作り、手作り品に出品しました。みんなが買ってくれてとてもうれしかったです。

試用期間が終わったかと思えばあつという間に年末のシーズンになり、記事を作成することが増えてきました。その中で日本語の難しさを痛感しているところです。

「雪がしんしんと降っている」このフレーズは、田中冬三作の『雪の日』という詩に出てくるもので、この「しんしん」という擬音語は、雪が降る様子を的確にそして美しく表現しています。

このような表現を「どんどん」活用できるようになり、より厚みのある記事を書けるようになるうと決意した12月でした。（川畑）

次号(2月号)は、2月15日(水)発行予定です。

人のうごき (12月31日現在)

	前月比
人口	18,914人 (-32)
男	8,967人 (-13)
女	9,947人 (-19)
世帯数	9,831世帯 (-15)
●出生	11人 / ●死亡 39人
●転入	28人 / ●転出 32人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。



燃ゆる感動 **かごしま国体** 開催まで **262** 日

特別国民体育大会 熱い鼓動 風は南から



燃ゆる感動 **かごしま大会** 開催まで **283** 日

特別全国障害者スポーツ大会 熱い鼓動 風は南から

※広報発行日（1月18日）時点

広報あくね 1月号 2023 No.912

阿久根市ホームページ URL <https://www.city.akune.lg.jp>
阿久根市観光サイト URL <http://go-akune.jp>

編集／発行 阿久根市総務課秘書広報係
〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地
☎0996-73-1208（直通）



お知らせ

阿久根市肉祭り実行委員会
Instagram はコチラ▶

「華の牛肉祭りAKUNE」開催決定

華鶴和牛を使用した料理を市内店舗において提供する「華の牛肉祭りAKUNE」を開催します。
厳選された華鶴和牛の希少で良質な肉を、市内飲食店が趣向を凝らして提供しますので、ぜひご来店ください。

開催予定期間 **2月1日(水)～2月28日(火)**

※参加店舗情報など詳しくは、チラシ、市ホームページ、市観光サイト、実行委員会 Instagram などをご覧ください。

問 阿久根市肉祭り実行委員会事務局（農政課内） ☎73-1142

お知らせ

市制施行 70 周年記念
自主文化事業 風テラスあくねシネマパラダイス
映画『すみっこぐらし 青い月夜のまほうのコ』上映会

舞台はすみっこたちが暮らす町。いつもの町に訪れる青い月の夜、ふしぎな物語が始まります。

日時 **2月26日(日)**（2回公演）

【1回目】上映 10:00～（開場 9:00～）

【2回目】上映 14:00～（開場 13:00～）

会場 風テラスあくね ホール

問 生涯学習課 文化係 ☎72-1051

チケット ▶販売 1月20日(金)～

一般 500円 中学生以下 200円

チケット販売所

風テラスあくね、市立図書館、ブックセンター書林、富浜書店、にぎわい交流館阿久根駅（あくねや）



お知らせ

マイナポイントの受け取りができる
マイナンバーカードの申請期限が**2月末まで延長**となりました



◆マイナンバーカード申請期限

令和5年2月末（令和4年12月末から延長）

◆マイナポイントの申し込み期限

未定（総務省が後日決定※1月6日時点）

（令和5年2月末以降となる見込み）

問 市民環境課マイナンバー専用電話 ☎68-1231

◆マイナポイント受け取りまでの流れ

STEP1 マイナンバーカードの取得

STEP2 マイナポイントの申し込み

※健康保険証利用申込・公金受取口座登録が別途必要です

STEP3 マイナポイント取得

◆取得できるマイナポイント

▶マイナカードの新規取得とチャージや買物で最大 5,000 円分

▶健康保険証としての利用申し込みで 7,500 円分

▶公金受取口座の登録で 7,500 円分

有料広告

出水法律事務所

弁護士 米田 圭吾（鹿児島県弁護士会所属）

鹿児島県出水市昭和町3-24

☎0996-79-3535

初回の相談は
1時間まで無料です。

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。

まずは、お電話でご予約ください。

お知らせ

統一地方選挙のお知らせ

問 選挙管理委員会事務局 ☎73-1267

◆鹿児島県議会議員選挙

告示日 令和5年3月31日(金)

投票日 令和5年4月9日(日)

◆阿久根市議会議員選挙

告示日 令和5年4月16日(日)

投票日 令和5年4月23日(日)

※3月上旬に立候補予定者説明会を開催予定



アクトあぐね自然あぐね



有料広告掲載依頼

